取扱説明書

EIZO EcoView NET™

電源管理ソフトウェア

重要

ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

・最新の取扱説明書は、当社の Web サイトからダウンロードできます。
http://www.eizo.co.jp

本書について

本書は、EIZO EcoView NET(液晶モニター用電源管理ソフトウェア) の特長、インストール方法および使用方法などについて説明しています。

目次

1. はじめに

EIZO EcoView NET は、ネットワーク上のクライアントコンピュータに接続されたモニター（以下、クライアントモニター）の電源や画面の明るさをサーバーコンピュータから一括操作、管理するソフトウェアです。

1-1. 特長

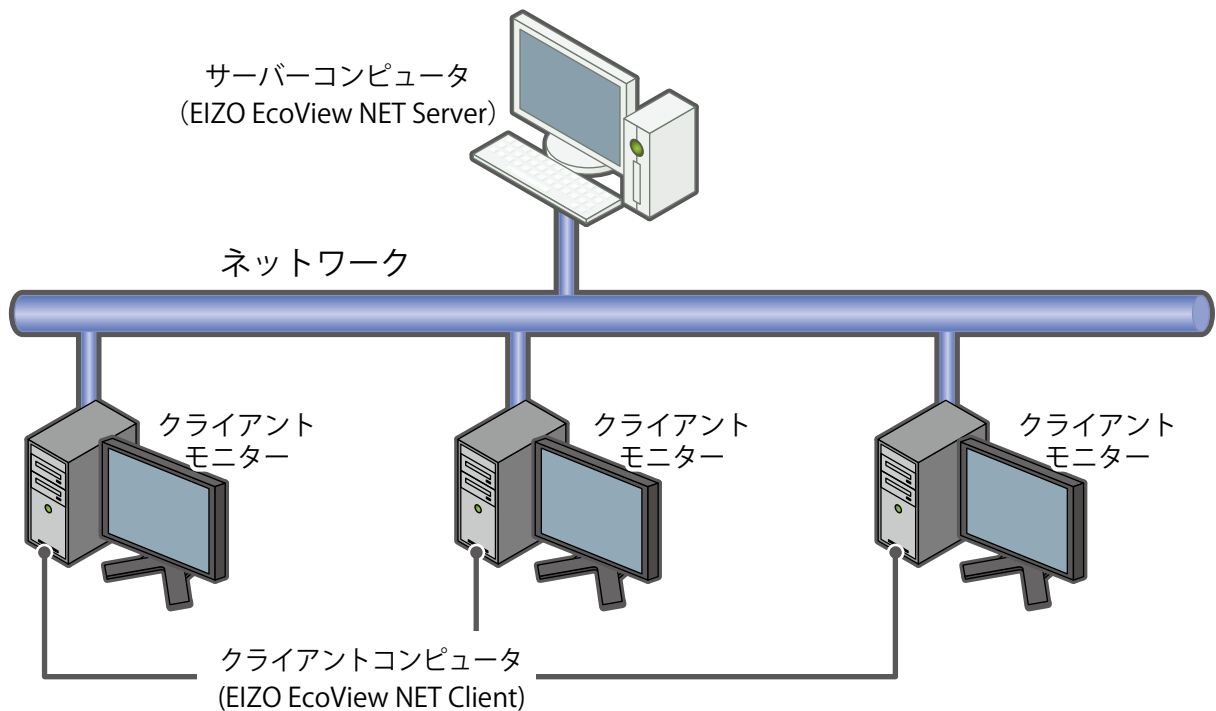
- モニターのリモート管理を実現 *1
  - 最大 8000 台までのモニターの電源、Auto EcoView 機能、ブライトネス (明るさ)、操作ボタンのロックの設定を一括操作、管理できます。
  - モニターの設置場所や管理番号を個別に登録し、管理できます。
  - モニター情報の一覧を CSV 形式のファイルに出力できます。
- 電源スケジュール機能
  - 曜日と時刻を指定してモニターの電源をオン・オフすることができます。
- 電源オン設定機能 *2
  - マウス操作と連動して、モニターの電源を復帰させることができます。
- 電力削減量表示機能
  - 本ソフトウェアおよびモニターの電源管理機能を利用した場合の、各モニターの電力削減効果の割合を表示することができます。
  - モニターごとの電力削減量一覧を CSV 形式のファイルに出力できます。
- DDC/CI コントロール対応
  - 信号ケーブルを介してコンピュータとモニターとの双方向通信をおこなう DDC/CI に対応しており、信号ケーブルと電源ケーブル以外のケーブル接続は不要です。*3
- コンピュータのリモート管理を実現
  - コンピュータの電源を一括操作、管理できます。

*1 リモート管理機能を実現するため、クライアントモニターの電源ボタンオフ時および省電力モード時の消費電力は、モニター取扱説明書の記載内容と異なります。

*2 EIZO EcoView NET Client（クライアントソフトウェア）の機能です。

*3 DDC/CI 拡張コマンドをサポートしないモニターに対しても一部の機能が利用可能です。(「■ モニター情報」（P.20）参照)

1-2. 基本システム構成

EIZO EcoView NET は、[EIZO EcoView NET Server] と [EIZO EcoView NET Client] の 2 種類のソフトウェアで構成されています。システム構成は以下のとおりです。

サーバーコンピュータ	[EIZO EcoView NET Server] ソフトウェアをインストールし、クライアントモニターを管理、操作するコンピュータ
クライアントコンピュータ	[EIZO EcoView NET Client] ソフトウェアをインストールし、サーバーコンピュータの指示にしたがってクライアントモニターを制御するコンピュータ（1000 台まで接続可能）
クライアントモニター	管理対象モニター（8000 台まで管理可能）

1-3. 動作条件

EIZO EcoView NET を使用するには、次の環境が必要です。

サーバーコンピュータ

• オペレーティングシステム（OS）：
  - Microsoft Windows 8（32 ビット版および 64 ビット版）
  - Microsoft Windows 7（32 ビット版および 64 ビット版）
  - Microsoft Windows Vista（32 ビット版）
  - Microsoft Windows XP Service Pack 3（32 ビット版）
  - Microsoft Windows Server 2008 R2
  - Microsoft Windows Server 2008（32 ビット版）
  - Microsoft Windows Server 2003（32 ビット版）
• ソフトウェア：
  - Windows 8 の場合：Microsoft .NET Framework 3.5
  - その他の OS の場合：Microsoft .NET Framework 2.0

注意

• Windows 8 をお使いの場合、あらかじめ Microsoft .NET Framework 3.5 のインストールが必要となります。インターネットに接続していると、このソフトウェアをインストールする際にインストールされます。インターネットに接続していない場合は、Windows 8 のインストールメディアからインストールしてください。
• Microsoft Windows Server 2003 をお使いの場合、あらかじめ Microsoft .NET Framework 2.0 のインストールが必要となる場合があります。
• 固定 IP アドレスを設定することを推奨します。
• WOL（Wake On Lan）対応の有線 LAN アダプタを搭載していないコンピュータでは一部の機能が使用できません。

クライアントコンピュータ

- オペレーティングシステム（OS）：
  - Microsoft Windows 8（32 ビット版および 64 ビット版）
  - Microsoft Windows 7（32 ビット版および 64 ビット版）
  - Microsoft Windows Vista（32 ビット版）
- ソフトウェア：
  - Windows 8 の場合：Microsoft .NET Framework 3.5
  - その他の OS の場合：Microsoft .NET Framework 2.0
- 対応モニター（クライアントモニター）：
  - DDC/CI 拡張コマンド対応の EIZO FlexScan LCD モニター

注意点

- Windows 8 をお使いの場合、あらかじめ Microsoft .NET Framework 3.5 のインストールが必要となります。インターネットに接続していると、このソフトウェアをインストールする際にインストールされます。インターネットに接続していない場合は、Windows 8 のインストールメディアからインストールしてください。

参考

- 上に示す条件を満たさないモニターでも、モニターのパワーマネージメント規格 (VESA DPM、DVI DMPM）に準拠しているモニターであれば電源操作がおこなえます。
- 複数の入力系統を搭載しているモニターでは、手動で入力を切り替える設定になっている場合に正しく動作します。
- EIZO LCD モニターでは、モニターの省電力設定がオンになっている場合に正しく動作します。

注意点

- ソフトウェアのインストールが完了するとモニターの＜入力信号＞機能が「マニュアル」に固定されます。「オート」を選択して、複数の入力信号を自動で切り替えてご使用になる場合は、ソフトウェアのアンインストールが必要になります。＜入力信号＞機能の詳細は、モニターの取扱説明書を参照してください。
- 次のソフトウェアは EIZO EcoView NET Client と同時に使用することはできません。
  - ScreenManager Pro for LCD
  - ScreenManager Pro for LCD (DDC/CI)
  - ScreenManager Pro for Medical
  - EIZO EasyPIX Software
- 次のソフトウェアがインストールされている場合、EIZO EcoView NET Client のインストール時にこれらのソフトウェアはアンインストールされます。
  - ScreenManager Pro for LCD
  - ScreenManager Pro for LCD (DDC/CI)
  - ScreenManager Pro for Medical
- DisplayPort および HDMI を使用している場合、EIZO EcoView NET Client は動作しません。
- WOL（Wake On Lan）対応の有線 LAN アダプタを搭載していないコンピュータでは一部の機能が使用できません。
- サーバーコンピュータとクライアントコンピュータは、同じドメイン環境でのみ使用できます。

2. EIZO EcoView NET セットアップ

EIZO EcoView NET のセットアップの流れは以下のとおりです。

2-1. サーバーコンピュータのセットアップ（P.9）

- EIZO EcoView NET Server をインストールする
- ネットワークを設定する

2-2. クライアントコンピュータのセットアップ（P.12）

- EIZO EcoView NET Client をインストールする
- ネットワークを設定する

2-3. モニター情報の更新（P.14）

注意点

- EIZO EcoView NET Server および EIZO EcoView NET Client をインストールするには、ユーザーアカウントに「コンピュータの管理者」権限が必要となります。
- ユーザーアカウントの権限の設定については、システム管理者に問い合わせてください。
- 同じバージョンの EIZO EcoView NET Server および EIZO EcoView NET Client をインストールしてください。異なるバージョンのソフトウェアを使用すると正しく動作しない場合があります。

2-1. サーバーコンピュータのセットアップ

EIZO EcoView NET Server をインストールする

1. Launcher.exe をダブルクリックして開きます

メニューが起動します。

2. ［EIZO EcoView NET Server］をクリックします

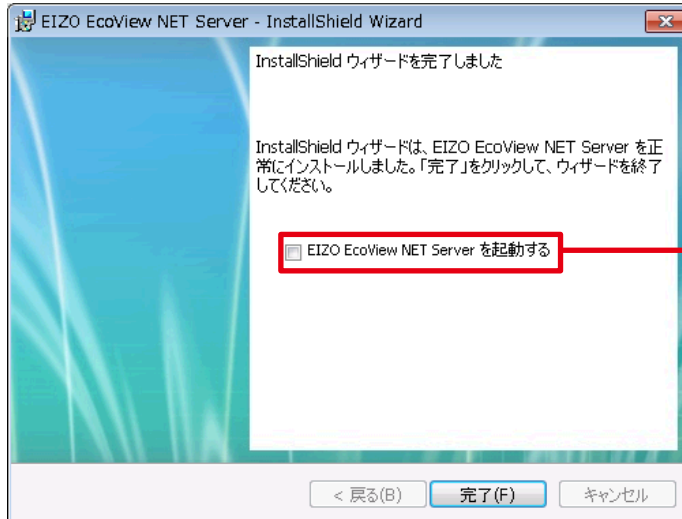
3. ［インストール］をクリックします

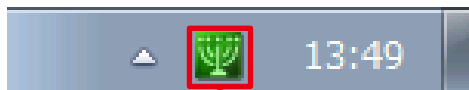
インストーラが起動します。画面の指示に従ってソフトウェアをインストールしてください。

参考

- 「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示される場合があります。※
  ［許可］をクリックすると、メニューが起動します。

※：設定によっては、「ユーザーアカウント制御」ダイアログは表示されません。

インストールが完了すると、以下のような画面が表示されます。引き続きネットワークの設定をおこなう場合は「EIZO EcoView NET Server を起動する」にチェックを入れます。

引き続きネットワークの設定をおこなう場合はチェックボックスにチェックを入れます

EIZO EcoView NET Server が起動すると、タスクトレイにアイコンが表示されます。

EIZO EcoView NET Server アイコン

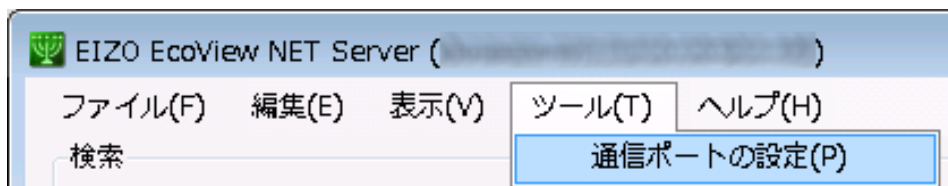
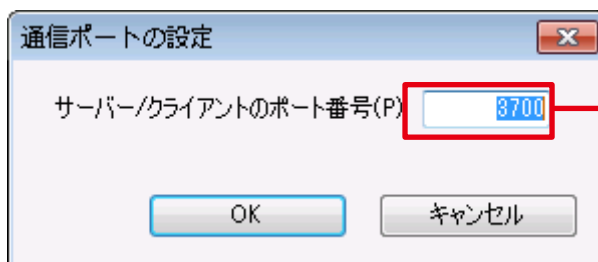
ネットワークを設定する

1. EIZO EcoView NET Server のメイン画面を開きます

参考

- EIZO EcoView NET Server が起動していない場合は
  ［スタート］-［(すべての)プログラム］-［EIZO］-［EIZO EcoView NET Server］-［EIZO EcoView NET Server］をクリックして起動します。

タスクトレイの EIZO EcoView NET Server アイコンをダブルクリックするか、右クリックして「EIZO EcoView NET Server を開く」を選択します。

2. EIZO EcoView NET Server メイン画面が表示されたら、メニューバーの［ツール］-［通信ポートの設定］をクリックします

3. 「通信ポートの設定」が表示されたら、サーバーコンピュータおよびクライアントコンピュータのポート番号を設定します

参考

- クライアントコンピュータのセットアップにおいて（「2-2. クライアントコンピュータのセットアップ」(P.12) 参照）、ここで設定したポート番号と同じ番号を指定する必要があります。必要に応じて番号を控えておくことをお勧めします。

4. ［OK］をクリックします

通信ポートの設定が有効になります。
引き続きクライアントコンピュータのセットアップをおこなってください。

2-2. クライアントコンピュータのセットアップ

管理対象モニターが接続されているすべてのコンピュータに対して、EIZO EcoView NET Client のセットアップをおこないます。

EIZO EcoView NET Client をインストールする

1. **Launcher.exe をダブルクリックして開きます**

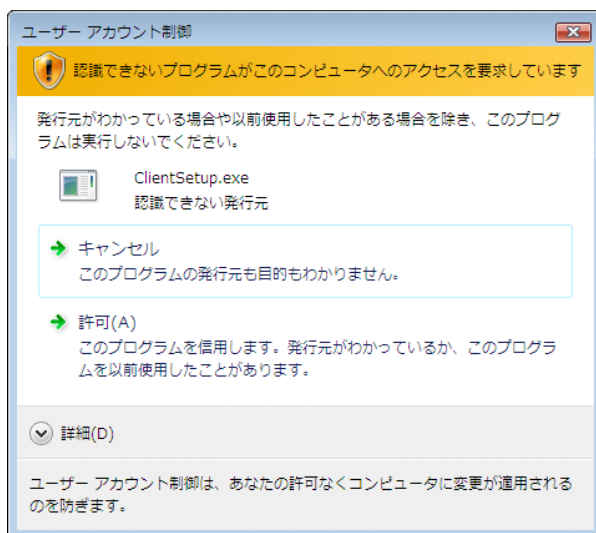
メニューが起動します。

2. **［EIZO EcoView NET Client］をクリックします**

3. **［インストール］をクリックします**

インストーラが起動します。画面の指示に従ってソフトウェアをインストールしてください。

参考

• 「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示される場合があります。※
［許可］をクリックすると、メニューが起動します。

※：設定によっては、「ユーザーアカウント制御」ダイアログは表示されません。

ネットワークを設定する

1. **EIZO EcoView NET Client を起動します**

［スタート］-［(すべての) プログラム］-［EIZO］-［EIZO EcoView NET Client］-［EIZO EcoView NET Client］をクリックします。

2. **EIZO EcoView NET Client 設定画面が表示されたら、［通信設定］をクリックします**

3. **「通信設定」が表示されたら、サーバーコンピュータのホスト名または IP アドレス、およびサーバーコンピュータ／クライアントコンピュータのポート番号を設定します**

4. **［OK］をクリックします**

通信設定が有効になります。すべてのクラインアントコンピュータのセットアップが完了したら、「2-3. モニター情報の更新」（P.14）の手順に進んでください。

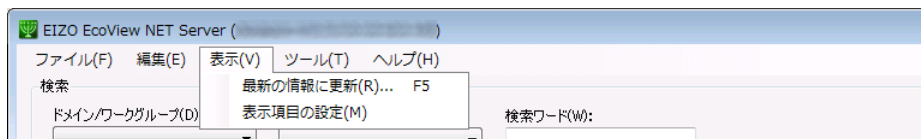
2-3. モニター情報の更新

サーバーコンピュータ（EIZO EcoView NET Server）に表示されるクライアントモニターの情報を最新の状態に更新します。

1. EIZO EcoView NET Server のメイン画面を表示します

すでにメイン画面が表示されている場合は手順 2 に進んでください。
表示されていない場合は、タスクトレイの EIZO EcoView NET Server アイコンをダブルクリックするか、右クリックして「EIZO EcoView NET Server を開く」を選択します。

2. EIZO EcoView NET Server メイン画面が表示されたら、メニューバーの［表示］-［最新の情報に更新］をクリックします

参考

- 接続されているクラインアントコンピュータの台数によっては、処理に時間がかかる場合があります。

以上で、EIZO EcoView NET のセットアップは完了です。

2-4. アンインストール

サーバーコンピュータとクライアントコンピュータから、それぞれ EIZO EcoView NET Server と EIZO EcoView NET Client をアンインストールします。

EIZO EcoView NET Server のアンインストール

Windows 8

1. Windows に管理者権限でログオンします

2. 「スタート」画面上のタイルがない場所でマウスの右ボタンをクリックします

画面の下部にアプリコマンドが表示されます。

3. ［すべてのアプリ］をクリックします

4. 「Windows システムツール」内の［コントロールパネル］をクリックします

5. ［プログラムのアンインストール］を選択し、クリックします

6. リストから「EIZO EcoView NET Server」を選択し、［アンインストール］をクリックします

Windows 7 / Windows Vista

1. Windows に管理者権限でログオンします

2. スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］を開きます

3. ［プログラムのアンインストール］を選択し、クリックします

4. リストから「EIZO EcoView NET Server」を選択し、［アンインストール］をクリックします

Windows Server 2008 R2 / Windows Server 2008

1. Windows に管理者権限でログオンします

2. ［スタート］をクリックし、［コントロールパネル］を開きます

3. ［プログラムと機能］を選択し、ダブルクリックします

4. リストから「EIZO EcoView NET Server」を選択し、［アンインストール］をクリックします

Windows Server 2003

1. Windows に管理者権限でログオンします

2. ［スタート］をクリックし、［コントロールパネル］を開きます

3. ［プログラムの追加と削除］を選択し、ダブルクリックします

4. リストから「EIZO EcoView NET Server」を選択し、［アンインストール］をクリックします

EIZO EcoView NET Client のアンインストール

Windows 8

1. **Windows に管理者権限でログオンします**

2. **「スタート」画面上のタイルがない場所でマウスの右ボタンをクリックします**

画面の下部にアプリコマンドが表示されます。

3. **［すべてのアプリ］をクリックします**

4. **［Windows システムツール］内の［コントロールパネル］をクリックします**

5. **［プログラムのアンインストール］を選択し、クリックします**

6. **リストから「EIZO EcoView NET Client」を選択し、［アンインストール］をクリックします**

Windows 7 / Windows Vista

1. **Windows に管理者権限でログオンします**

2. **スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］を開きます**

3. **［プログラムのアンインストール］を選択し、クリックします**

4. **リストから「EIZO EcoView NET Client」を選択し、［アンインストール］をクリックします**

3. EIZO EcoView NET Server

EIZO EcoView NET Server はサーバーコンピュータからクライアントモニターを一括操作、管理するためにシステムに常駐するソフトウェアです。

3-1. 起動と終了

起動する

システム起動時に自動的に起動します。メイン画面を表示する場合は、タスクトレイの EIZO EcoView NET Server アイコンをダブルクリックするか、右クリックして「EIZO EcoView NET Server を開く」を選択します。

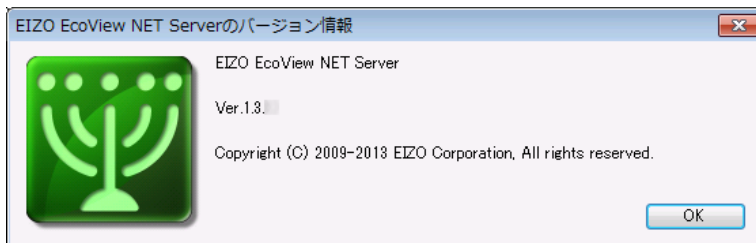
終了する

タスクトレイの EIZO EcoView NET Server アイコンを右クリックして「終了」を選択します。

注意点

- 通常、EIZO EcoView NET Server を終了する必要はありません。
- 終了した場合、EIZO EcoView NET Client からの通信を受信できなくなります。

バージョン情報を確認する

メニューバーの［ヘルプ］-［バージョン情報］をクリックします。

3-2. モニター情報の確認

ソフトウェアを起動すると EIZO EcoView NET Server メイン画面が表示され、「モニター一覧」リストビューにクライアントモニターの情報が一覧表示されます。

参考

- 接続されているクラインアントコンピュータの台数によっては、表示に時間がかかる場合があります。

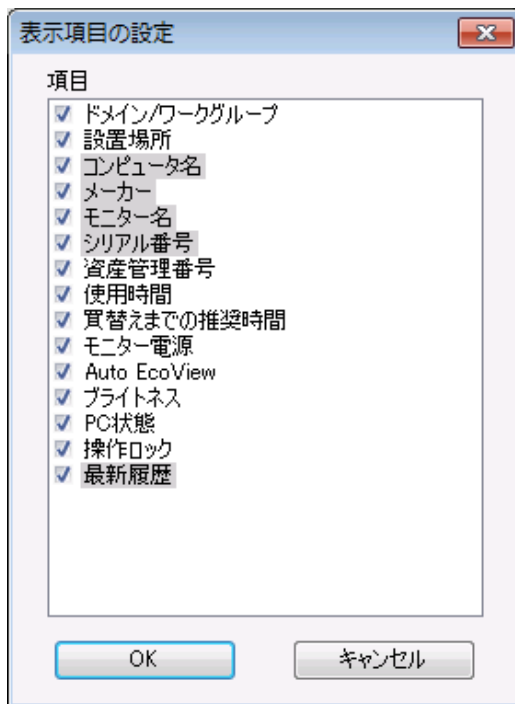
モニター一覧リストのカスタマイズ

「モニター一覧」で表示する項目を選択することができます。

注意点

- No.、コンピュータ名、メーカー、モニター名、シリアル番号、最新履歴は一覧から非表示にできません。

1. **メニューバーの［表示］-［表示項目の設定］をクリックします**

2. **「表示項目の設定」が表示されたら、表示する項目のチェックボックスにチェックを入れます**

3. **［OK］をクリックします**

■ モニター情報

項目	詳細
ドメイン / ワークグループ	クライアントコンピュータが所属するドメイン / ワークグループ
設置場所	クライアントモニターが設置されている場所 (任意に登録可能)
コンピュータ名	クライアントコンピュータのコンピュータ名
メーカー	クライアントモニターのメーカー名
モニター名	クライアントモニターの製品名
シリアル番号	クライアントモニターのシリアル番号
資産管理番号	クライアントモニターの資産管理番号 (任意に登録可能)
使用時間※	クライアントモニターの使用時間
買替えまでの推奨時間※	クライアントモニターの使用時間が 30,000 時間に到達するまでのおおよその期間
モニター電源※	クライアントモニターの電源の状態
Auto EcoView ※	クライアントモニターの Auto EcoView 機能の設定値
ブライトネス※	クライアントモニターのブライトネスの設定値
PC 状態	クライアントコンピュータの電源の状態
操作ロック※	クライアントモニターの操作ボタンのロック状態
最新履歴	サーバーコンピュータからクライアントモニターに対して最後に実行した操作内容とその結果

※ DDC/CI 拡張コマンド対応モニターでのみ表示されます。

参考

• リストビューのタイトルをクリックすると、その列の内容でモニター情報をソートできます。

「買替えまでの推奨時間」について

「 買換えまでの推奨時間 」には、そのモニターがあとどの程度の期間使用可能かの目安が表示されます。

＊時間の計算方法

1 年＝ 12 か月、1 か月＝ 30 日、1 日＝ 12 時間モニターを使用すると仮定し、使用時間が累計 30,000 時間に到達するまでの期間を算出しています。

注意点

•「買換えまでの推奨時間」は、モニターの品質をその期間保証するものではありません。
•「買換えまでの推奨時間」の表示にかかわらず、モニターの表示に異常が見られる場合は販売店または EIZO サポートにご相談ください。
• 30,000 時間を過ぎた場合、「超過」という表示になりますが、モニターの表示品質に問題がなければそのままお使いいただけます。
• モニターの保証期間の詳細は、モニターの保証書または取扱説明書を参照してください。

情報を更新する

「モニター一覧」リストビューの情報を更新するには、メニューバーの［表示］-［最新の情報に更新］をクリックします。

参考

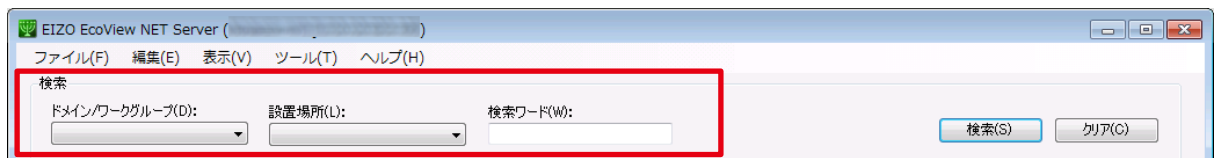
- 接続されているクラインアントコンピュータの台数によっては、処理に時間がかかる場合があります。

モニターを検索する

「モニター一覧」から任意の条件を満たすモニターを抽出します。

■ 検索の実行

「検索」ボックスに任意の検索条件をひとつ以上入力し、［検索］をクリックします。

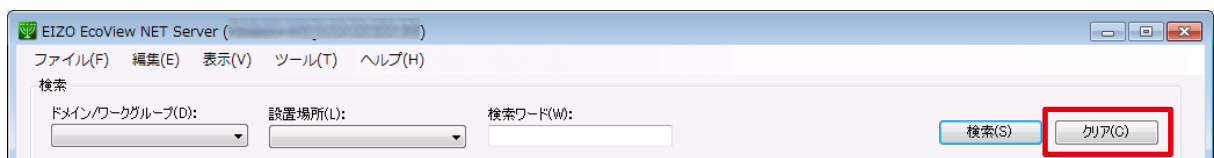
すべての検索条件を満たすモニターが「モニター一覧」リストビューに表示されます。

注意点

- 「モニター一覧リストのカスタマイズ」（P.19）で非表示に設定した項目は検索の対象外となります。
- 「ドメイン / ワークグループ」と「設置場所」は表示、非表示にかかわらず検索の対象となります。

参考

- 検索ワードに任意の文字列を入力した場合、「No.」「使用時間」「モニター電源」「Auto EcoView」「ブライトネス」「PC 状態」「操作ロック」を除くすべての内容を対象に検索をおこないます。

■検索条件の解除

検索条件を解除するには［クリア］をクリックします。

検索条件が削除され、すべてのモニターの情報がリストビューに再表示されます。

モニターを一覧から削除する

管理対象外のモニターを一覧から削除します。

1. **削除するモニターが接続されているクライアントコンピュータから、EIZO EcoView NET Client をアンインストールします**
または、削除するモニターとクライアントコンピュータの接続を解除します

アンインストールの方法は、「2-4. アンインストール」（P.14）を参照してください。

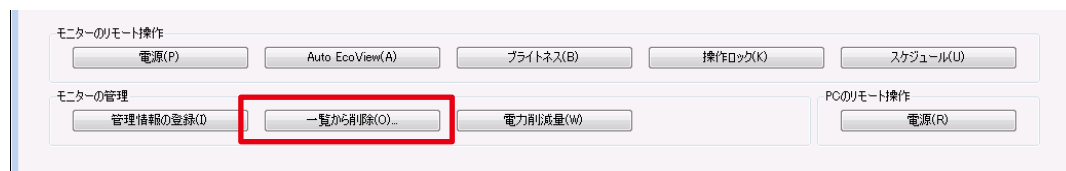
2. **サーバーコンピュータの EIZO EcoView NET Server を起動します**

3. **「モニター一覧」リストビューから削除するクライアントモニターを選択します**

リストビューの No 列にあるチェックボックスにチェックを入れます。

モニター一覧

No.	ドメイン/ワークグ...	設置場所	コンピュータ名	メーカー	モニター名	シリアル番号	資産管理番号
☑ 1	WORKGROUP		testPC1	Eizo Corpor...	EV2303W	12345678	
☐ 2	WORKGROUP		testPC1	Eizo Corpor...	EV2336W	12345679	
☑ 3	WORKGROUP		testPC2	Eizo Corpor...	EV2316W	12345690	
☐ 4	WORKGROUP		testPC2	Eizo Corpor...	EV2436W	12345680	
☑ 5	WORKGROUP		testPC3	MAKER_00	MONITOR_00	12345681	
☐ 6	WORKGROUP		testPC3	MAKER_11	MONITOR_11	12345682	

4. **［一覧から削除］をクリックします**

参考

- 管理対象モニターを誤って削除してしまった場合は、「モニター一覧」リストビューを更新してください（「2-3. モニター情報の更新」（P.14）参照）。削除したモニターが再び表示されます。

モニター情報をエクスポートする

「モニター一覧」リストビューに表示されている情報を CSV ファイルに出力します。

参考

- リストビューに表示されているすべてのモニターの情報がエクスポートされます。

1. **メニューバーの［ファイル］-［モニター一覧のエクスポート］をクリックします**

2. **「名前をつけて保存」ダイアログが表示されたら、保存場所とファイル名を指定して、［保存］をクリックします**

3-3. モニターの操作

クライアントモニターの電源オン / オフ、Auto EcoView 機能、ブライトネス調整および操作ボタンロックの操作をおこないます。

注意点

- 選択したモニターと同じコンピュータに接続されているすべてのクライアントモニターに対して操作がおこなわれます。
- クライアントコンピュータの OS が Windows 8 または Windows 7 の場合、クライアントコンピュータでログオン画面を表示していると、電源オン / オフの操作が実行されません。

1. 「モニター一覧」リストビューから、対象のモニターを選択します

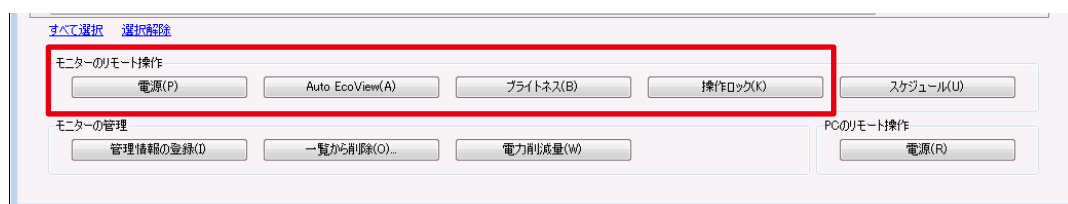
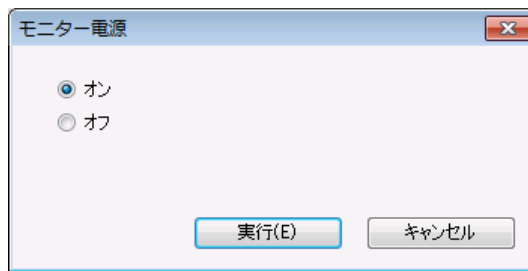
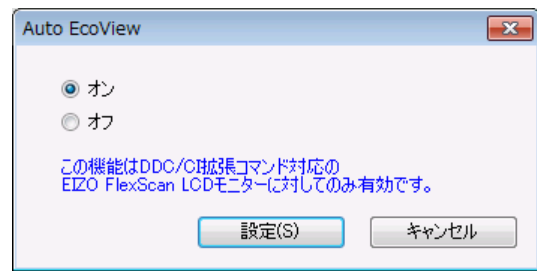
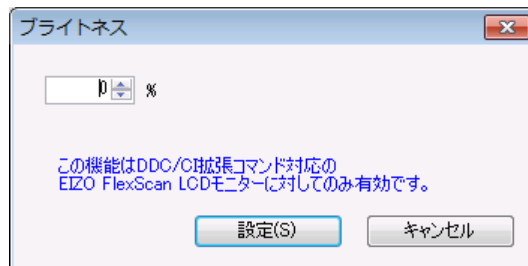
リストビューの No 列にあるチェックボックスにチェックを入れます。

参考

- 「すべて選択」をクリックすると、すべてのチェックボックスを一度にチェックできます。
- 「選択解除」をクリックすると、すべてのチェックを解除します。

2. 操作する機能のボタンをクリックします

注意点

- DDC/CI 拡張コマンド対応モニターを選択した場合のみ［Auto EcoView］、［ブライトネス］および［操作ロック］ボタンは有効になります。

3. **実行する操作または設定を選択し、［実行］または［設定］をクリックします**

モニター電源設定画面

Auto EcoView 設定画面

ブライトネス設定画面

操作ロック設定画面

1 で選択したモニターに操作結果が反映されます。

3-4. 電源スケジュールの登録

クライアントモニターの電源を入れる、または切るスケジュールを作成します。

注意点

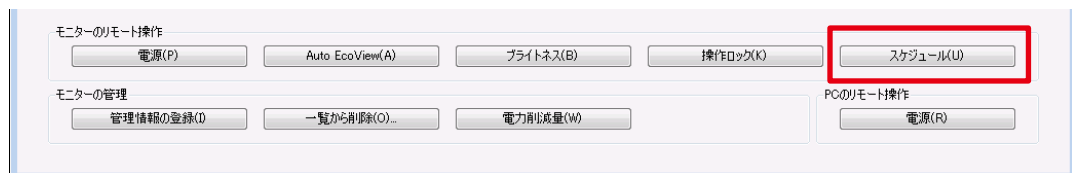
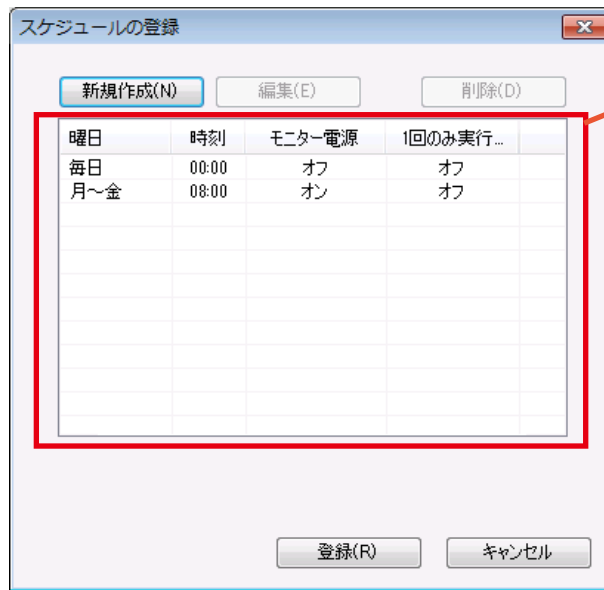
- 選択したモニターと同じコンピュータに接続されているすべてのクライアントモニターに対してスケジュールが登録されます。
- 複数のモニターを選択してスケジュール登録をおこなった場合、既存のスケジュールはすべて上書きされます。
- スケジュールを登録すると、クライアントコンピュータで個別に設定されたスケジュールはすべて上書きされます。
- クライアントコンピュータの OS が Windows 8 または Windows 7 の場合、クライアントコンピュータでログオン画面を表示していると、操作が実行されません。

1. 「モニター一覧」リストビューから、対象のモニターを選択します

リストビューの No 列にあるチェックボックスにチェックを入れます。

参考

- 「すべて選択」をクリックすると、すべてのチェックボックスを一度にチェックできます。
- 「選択解除」をクリックすると、すべてのチェックを解除します。

2. ［スケジュール］をクリックします

3. 「スケジュールの登録」が表示されたら、スケジュールを作成、編集または削除します

曜日	電源を入れるまたは切る曜日
時刻	電源を入れるまたは切る時刻
モニター電源	電源に対して実行する操作
1 回のみ実行	1 回のみ実行されるスケジュールの場合に「オン」と表示される

新規作成	新しいスケジュールを作成します（「スケジュールを作成する」（P.26）参照）。
編集	選択したスケジュールを編集します（「スケジュールを編集する」（P.27）参照）。
削除	選択したスケジュールを削除します（「スケジュールを削除する」（P.27）参照）。

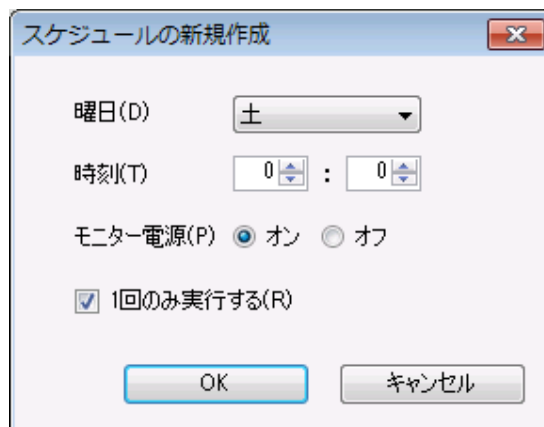
4. ［登録］をクリックします

1 で選択したすべてのモニターにスケジュールが登録されます。

スケジュールを作成する

1. ［新規作成］をクリックします

2. 「スケジュールの新規作成」が表示されたら、曜日、時刻、実行する操作（電源オン / オフ）を設定します

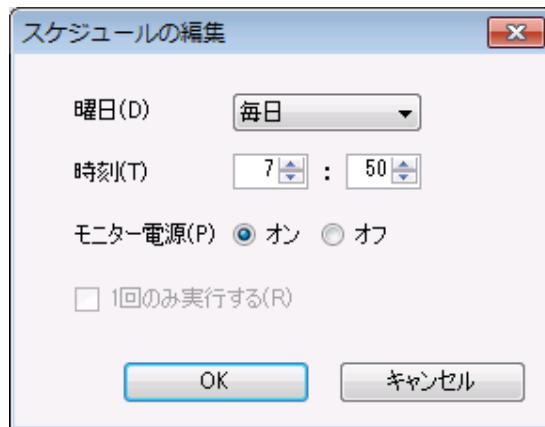
「1 回のみ実行する」にチェックを入れると、1 回のみ実行されるスケジュールが作成されます。

3. ［OK］をクリックします

スケジュールを編集する

1. 対象スケジュールの行をクリックして選択します

選択した行が反転します。

2. ［編集］をクリックします

3. 「スケジュールの編集」が表示されたら、設定内容を編集します

4. ［OK］をクリックします

編集したスケジュールがスケジュール一覧に表示されます。

スケジュールを削除する

1. 対象スケジュールの行をクリックして選択します

選択した行が反転します。

2. ［削除］をクリックします

3-5. モニター管理情報の登録

クライアントモニターの設置場所と資産管理番号を登録します。

注意点

• 複数のモニターを選択した場合、既存の管理情報はすべて上書きされます。

1. 「モニター一覧」リストビューから、対象のモニターを選択します

リストビューの No 列にあるチェックボックスにチェックを入れます。

参考

•「すべて選択」をクリックすると、すべてのチェックボックスを一度にチェックできます。
•「選択解除」をクリックすると、すべてのチェックを解除します。

2. ［管理情報の登録］をクリックします

「モニター管理情報の登録」画面が表示されます。

3. 「モニター管理情報の登録」が表示されたら、設置場所および資産管理番号を入力します

設置場所	クライアントモニターの設置場所などの情報を入力します（32 文字以内）。
資産管理番号	クライアントモニターの資産管理番号を入力します（32 文字以内）。 ※ 1 台のモニターを選択した場合のみ入力できます。

4. ［登録］をクリックします

資産管理情報が保存され、「モニター一覧」リストビューに情報が表示されます。

3-6. 電力削減量の表示

クライアントモニターの電力削減量（%）を表示します。

注意点

- DDC/CI 拡張コマンド対応モニターのみ電力削減量は表示されます。
- 電力削減量（%）は目安として表示しています。

1. 「モニター一覧」リストビューから、対象のモニターを選択します

リストビューの No 列にあるチェックボックスにチェックを入れます。

参考

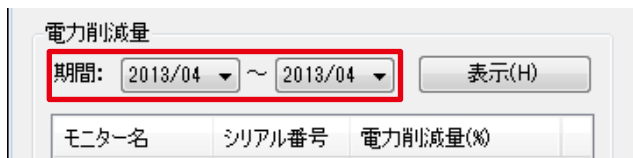
- 「すべて選択」をクリックすると、すべてのチェックボックスを一度にチェックできます。
- 「選択解除」をクリックすると、すべてのチェックを解除します。

2. ［電力削減量］をクリックします

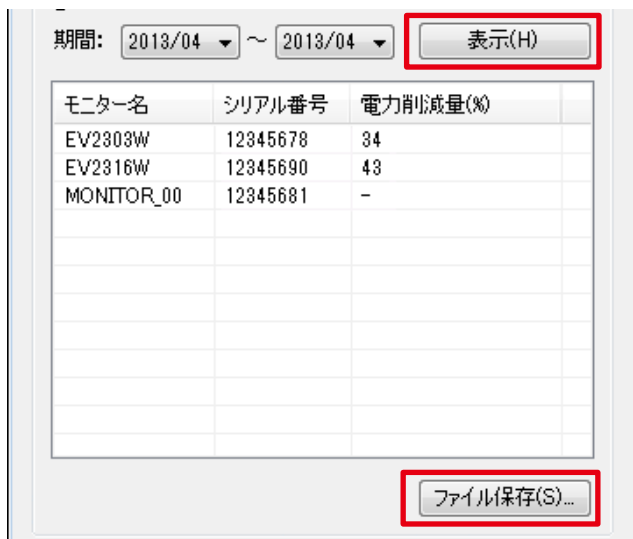
「電力削減量」画面が表示されます。

3. 1 日あたりの平均作業時間を設定します

初期設定は 10 時間です。設定が完了したら、［適用］をクリックします。

4. 調査する期間を設定します

5. ［表示］をクリックします

リストビューに表示されているモニターの電力削減量が表示されます。
CSV ファイルに出力する場合は［ファイル保存 ...］をクリックします。

参考

• リストビューのタイトルをクリックすると、その列の内容でモニター情報をソートできます。

6. ［閉じる］をクリックします

3-7. クライアントコンピュータの操作

クライアントコンピュータの電源オン / オフの操作をおこないます。

注意点

- サーバーコンピュータとクライアントコンピュータは、同じドメイン環境でのみ使用できます。

1. 「モニター一覧」リストビューから、対象のコンピュータを選択します

リストビューの No 列にあるチェックボックスにチェックを入れます。

No.	ドメイン/ワークグ...	設置場所	コンピュータ名	メーカー	モニター名	シリアル番号	資産管理番号
☑ 1	WORKGROUP		testPC1	Eizo Corpor...	EV2303W	12345678	
☐ 2	WORKGROUP		testPC1	Eizo Corpor...	EV2336W	12345679	
☑ 3	WORKGROUP		testPC2	Eizo Corpor...	EV2316W	12345690	
☐ 4	WORKGROUP		testPC2	Eizo Corpor...	EV2436W	12345680	
☑ 5	WORKGROUP		testPC3	MAKER_00	MONITOR_00	12345681	

参考

- 「すべて選択」をクリックすると、すべてのチェックボックスを一度にチェックできます。
- 「選択解除」をクリックすると、すべてのチェックを解除します。

2. ［電源］をクリックします

3. 「PC 電源」が表示されたら、電源状態を選択します

4. ［実行］をクリックします

4. EIZO EcoView NET Client

EIZO EcoView NET Client は、サーバーコンピュータと通信してクライアントモニターを制御するためのソフトウェアです。クライアントコンピュータ独自のモニター電源の設定やスケジュールの登録をおこなうことができます。

4-1. 起動と終了

起動する

Windows 8

「スタート」画面で「EIZO EcoView NET Client」と表示されたタイルをクリックします。デスクトップ画面に切り替わり、ソフトウェアが起動します。

Windows 7 / Windows Vista

[スタート] - [(すべての) プログラム] - [EIZO] - [EIZO EcoView NET Client] - [EIZO EcoView NET Client] をクリックします。

終了する

[閉じる] をクリックします。

バージョン情報を確認する

タイトルバー上で右クリックし、[バージョン情報] をクリックします。

4-2. 設定画面

ソフトウェアを起動すると、「EIZO EcoView NET Client」設定画面が表示されます。

通信設定	ネットワークの設定をおこないます（「2-2. クライアントコンピュータのセットアップ」（P.12）参照）。
スケジュール登録	クライアント独自の電源スケジュールを作成します（「4-3. 電源スケジュールの登録」（P.33）参照）。

4-3. 電源スケジュールの登録

注意点

- サーバーコンピュータ（EIZO EcoView NET Server）からスケジュールを登録すると、クライアントコンピュータで登録したスケジュールはすべて削除されます。

1. ［スケジュール登録］をクリックします

2. 「スケジュールの登録」が表示されたら、スケジュールを作成、編集または削除します

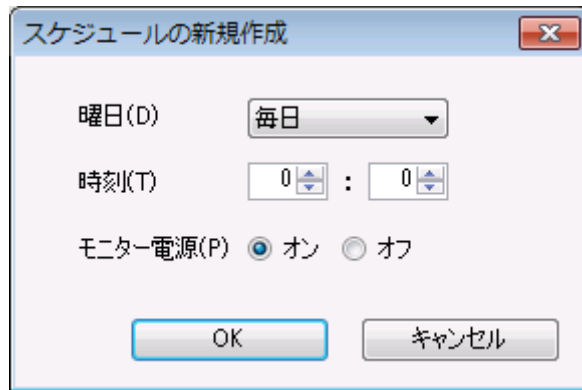
登録者	スケジュールの登録者 • サーバー …サーバーコンピュータから登録されたスケジュール • クライアント …クライアントコンピュータから登録したスケジュール
曜日	電源を入れるまたは切る曜日
時刻	電源を入れるまたは切る時刻
モニター電源	電源に対して実行する操作

新規作成	新しいスケジュールを作成します（「スケジュールを作成する」（P.34）参照）。
編集 *	選択したスケジュールを編集します（「スケジュールを編集する」（P.35）参照）。
削除 *	選択したスケジュールを削除します（「スケジュールを削除する」（P.35）参照）。

* 編集、削除は［登録者］が「クライアント」のスケジュールのみ可能です。

3. ［登録］をクリックします

スケジュールが保存されます。

スケジュールを作成する

1. ［新規作成］をクリックします

2. 「スケジュールの新規作成」が表示されたら、曜日、時刻、実行する操作（電源オン / オフ）を設定します

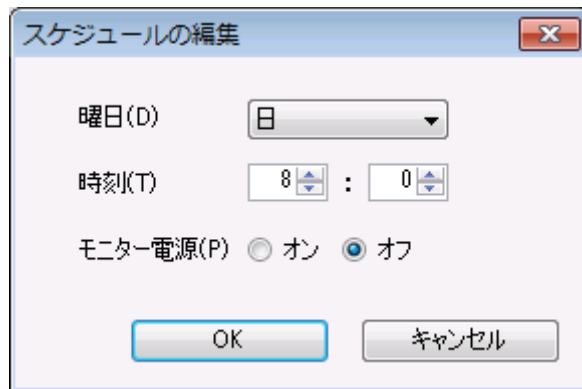
3. ［OK］をクリックします

スケジュールを編集する

1. **対象スケジュールの行をクリックして選択します**

選択した行が反転します。

2. **［編集］をクリックします**

3. **「スケジュールの編集」が表示されたら、設定内容を編集します**

4. **［OK］をクリックします**

スケジュールを削除する

1. **対象スケジュールの行をクリックして選択します**

選択した行が反転します。

2. **［削除］をクリックします**

5. こんなときは

EIZO EcoView NET Server

症状	対策 / チェックポイント
・ソフトウェアがインストールできない	・お使いのコンピュータが動作条件を満たしているか確認してください。(P.6)
・クライアントモニターが「モニター一覧」リストビューに表示されない ・クライアントモニターを操作できない	・ネットワークケーブルなどのケーブル類は正しく差し込まれていますか。 ・サーバーコンピュータおよびクライアントコンピュータのネットワーク設定は正しくおこなわれていますか。各ソフトウェアのセットアップ手順にしたがって、必要な設定をおこなってください。 ・EIZO EcoView NET Client はクライアントコンピュータにインストールされていますか。 ・同じバージョンの EIZO EcoView NET Server および EIZO EcoView NET Client がインストールされていますか。 ・クライアントモニターの電源は入っていますか。 ・クライアントモニターは DDC/CI 拡張コマンド対応機種ですか。 ・クライアントコンピュータのグラフィックスボードは DDC/CI 対応ですか。 ・クライアントコンピュータまたはサーバーコンピュータにて Windows 標準以外のファイアウォールをご使用の場合、ファイアウォールの設定を確認してください。 ・クライアントコンピュータを再起動してみてください。
・クライアントモニターの電力削減量が表示されない	・クライアントモニターは DDC/CI 拡張コマンド対応機種ですか。 ・調査する期間を確認してください。
・クライアントモニターの電源を入れることができない	・クライアントモニターの電源を入れたまま、コンピュータを再起動してみてください。 ・クライアントコンピュータの OS が Windows 8 または Windows 7 の場合、クライアントコンピュータでログオン画面を表示していると、電源オン / オフの操作が実行されません。
・クライアントモニターの電源を切ることができない	・EIZO LCD モニターをお使いの場合、モニターの省電力設定をオンにしてみてください。 ・クライアントコンピュータの OS が Windows 8 または Windows 7 の場合、クライアントコンピュータでログオン画面を表示していると、電源オン / オフの操作が実行されません。
・クライアントモニターの＜入力信号＞機能が選択できない	・ソフトウェアのインストールが完了するとモニターの＜入力信号＞機能が「マニュアル」に固定されます。「オート」を選択して、複数の入力信号を自動で切り替えてご使用になる場合は、ソフトウェアのアンインストールが必要になります。
・クライアントコンピュータの電源を入れるまたは切ることができない	・クライアントコンピュータがサーバーコンピュータと同じドメイン環境か確認してください。 ・サーバーコンピュータとクライアントコンピュータは WOL（Wake On Lan）が正しく設定されていますか。

EIZO EcoView NET Client

症状	対策 / チェックポイント
・ソフトウェアがインストールできない	・お使いのコンピュータが動作条件を満たしているか確認してください。(P.7)
・電源スケジュールが動作しない	・クライアントモニターの電源を入れたまま、コンピュータを再起動してみてください。 ・クライアントコンピュータの OS が Windows 8 または Windows 7 の場合、クライアントコンピュータでログオン画面を表示していると、電源オン / オフの操作が実行されません。
・通信設定が動作しない	・EIZO EcoView NET Server が動作しているか、システム管理者に確認してください。 ・同じバージョンの EIZO EcoView NET Server および EIZO EcoView NET Client がインストールされているか、システム管理者に確認してください。 ・Windows 標準以外のファイアウォールをご使用の場合、ファイアウォールの設定を確認してください。